

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者各位

記者発表資料  
平成21年3月27日  
健康福祉局企画課担当課長  
齋藤優子 045-671-3616

## ヘルパー1000人増加作戦事業

# ホームヘルパー2級 受講料を助成します!!

提携養成機関を幅広く公募し、22の機関から自分に合った場所での受講ができます!!

横浜市は1000人の福祉人材確保を目指します!!

平成21年4月1日から、横浜市民で提携養成機関のホームヘルパー2級を取得し、横浜市内の福祉施設等で就業された方に受講料の半額（4万円を限度）を助成いたします。また、住民税非課税世帯の方等一定の条件を満たす場合には、全額助成をいたします。

### <事業目的>

福祉人材確保策及び緊急雇用対策として、これまでに福祉分野での就業経験のない方に対し、資格取得を支援することにより、福祉分野への新規就業者の増加を図ります。



### 提携養成機関とは・・・

ヘルパー1000人増加作戦事業にご協力いただけるホームヘルパー2級講座を実施する養成機関です。今回、公募した結果、22の養成機関と提携することといたしました。事業の広報や受講者の就業支援へのご協力をいただきながら1000人の福祉人材の確保を目指していきます。

### 提携養成機関一覧

横浜国際福祉専門学校・生活協同組合コープかながわ・ホームヘルパー福祉協会・かながわ福祉保健学院・長寿社会文化協会・大原医療秘書福祉専門学校・ホームヘルパー学院福祉文化の森・ニチイ学館・日本医療事務センター・三幸福祉カレッジ・東電パートナーズ・聖ヶ丘教育福祉専門学校・労協（ワーカーズコープ）センター事業団・福祉ネットワーク協会・介護労働安定センター・ヒューマンケアアカデミー・たすけあい泉・commons21研究所・アルファ医療福祉専門学校

以上19養成機関は別添ちらし「提携養成機関一覧」に掲載  
湘南医療福祉専門学校・いきいき福祉会・恒春ノ郷は現在講座準備中です。（以上22養成機関）

### 受講料助成の問い合わせ・申込先

- 1 半額助成コース：提携養成機関（ちらし及び市ホームページに連絡先を掲載しています。）
- 2 全額助成コース：横浜市健康福祉局企画課 電話045-671-3683